

東地区住民協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

イメージング“愛するこの町”



地区内の作詞、作曲、編集家の梅田さんの協力により完成。地区内住民は、それぞれ自身の歌声を吹き込んだ顔写真入りのオリジナルCDを無料で作ることができました。行事の際にも皆で歌って、今後地域に広めていきます。



東地区ふれあい広場

東地区は、松阪市の中心市街地の東部に位置し、人口は約2,900人、8つの自治会がある地域です。

東地区住民協議会は、平成24年3月に設立され、今年度7年目を迎えました。「みんなで作ろう！人と人とながりのある東地区」を将来像とし、まちづくり部、福祉部、防災・防犯部、公民館部、子ども福祉部の5部会が中心となり活動しています。

昨年4月より本格的に開始した「東地区ふれあい広場」は、隔月の土曜授業の昼食時間帯に開催され、みんなでごはんを食べる等、温かな団らんの時間になっています。

全国で「子ども食堂」と呼ばれる取り組みが広がっているなか、東地区では「ふ



東地区住民協議会
堀口信男 会長

れあい広場」という名前をつけて地区内の全小中学生等を対象として取り組んでいます。

食事を提供するだけでなく、レクリエーションをしたり、みんなで地域を歩いて安全マップを作ったり、子どもたちが地域の大人たちと交流する場にもなっています。

協議会会長の堀口信男さんは「子は地域の宝。みんなでワイワイごはんを食べ、元氣いっぱい育って欲しい。そして子どもたちが地域の大人を信頼できる環境を作りたい。」と話します。

ふれあい広場の他にも高齢者安心見守り隊、子ども見守り隊などの取り組みを行っています。子ども見守り隊の活動中には子ども達から「ただいま。お疲れ様です」と大人に声をかけてくれるようになり、地域のみんなが仲良く助け合い安心して暮らせるまちを目指します。

お知らせ

東地区夏まつり



毎年8月に開催される行事です。地域住民が作ったバルーンの門が出迎えます。

活 動 紹 介



おひさまくらぶ

毎月第三火曜日に開催。健康体操や暮らしに役立つミニ講話で高齢者の元気づけを行っています。



高齢者安心見守り隊

班に分かれて地域に出て歩きながら、認知症役の高齢者に声を掛ける訓練を行いました。



子ども見守り隊

毎月2回ずつ実施する、子どもたちの下校時の見守り活動です。黄色いベストを着て、定期的に見守ることは交通事故防止だけでなく、地域でのコミュニケーション作りにもなっています。